

# 第60回全国里親大会鹿児島大会

公益財団法人 全国里親会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-1-7-856

## 助成事業の概要

社会的養護のこれからの課題として、里親及びファミリーホームによる家庭養護と、乳児院・児童養護施設等の施設養護の互いの特性を活かしながら、子どもの最善の利益を追求し子どもにとってよりよい環境を作り上げていくことが求められる。

全国里親大会は、里親養育についての学びを通して、里親制度を、社会的養護関係者だけでなく広く一般に周知し、里親への理解を深め、里親のすそ野を広げることを目的として開催した。

## 第60回全国里親大会鹿児島大会

### 1. 日時

平成27年10月24日（土）13時～17時

平成27年10月25日（日）9時30分～12時

### 2. 会場

鹿児島県霧島市 霧島ロイヤルホテル

### 3. 参加者

全国の登録里親、里子、児童養護施設職員・乳児院職員、児童相談所等行政関係者、民生児童委員、里親研究者、学生等

### 4. 参加人数

約400名

### 5. 内容

- (1) 分科会（テーマ：別添資料）
- (2) 記念講演：講師 バーバラ植村
- (3) 行政説明 厚生労働省
- (4) 里親功労者の顕彰（厚生労働大臣表彰・全国里親会会長表彰・九州地区里親連絡

協議会会長表彰）

(5) 全国代表者会議

## 事業の成果

10月24日の式典では、厚生労働大臣挨拶として、とかしきなおみ副大臣が代読された。

全国里親大会かごしま大会では、各県の里親担当者、児童相談所職員、施設関係者、里親が参加し、分科会等で意見交換、情報交換することができた。また、研究者や専門家などを講師、あるいは助言者として、現在の里親制度や養育児童が持つ様々な問題について、より高度な研修や分科会を実施することができ、成果は、里親が持つ養育に関する日常の悩み等の解決の参考になるとともに、里親のスキルアップや地域里親会の研修や里親サロンなどに還元され、施設等との協働や里親会活動の活性化にも繋がっている。

## 成果の広報、公表

「第60回全国里親大会かごしま大会」実施報告として、ホームページへ掲載するとともに、児童相談所、児童養護施設、乳児院及び里親等に機関誌「里親だより」にトピックスとして取り上げた。

また助成団体、後援団体、関係者へ訪問、あるいは書面にて報告をした。

## ■ 今後の展開

---

全国里親大会は、里親をはじめ児童相談所等の行政担当、児童養護施設、乳児院等の職員、大学等研究者が一堂に会し、社会的養護（家庭養護）に関する諸問題について研究討議し、里親制度の充実促進を図るとともに、里親制度に関する普及啓発を行うため、毎年 10 月の里親強調月間に開催されているものである。

大会には全国から 500 ～ 600 人が参加し、基調講演を始め、5 ～ 10 テーマの分科会、シンポジウム等が行われるとともに、里親会活動や養育里親として永年の功労者に対する顕彰（全国里親会会長表彰）を行っているところである。

また 5 年ごとの大会を記念大会として厚生労働大臣表彰が行われている（第 60 回かごしま大会はその節目の年であった）が、里親制度の普及啓発のために今後とも開催していきたい。